

アートアドバイザー講座

vol.
12

無料・申込不要

原久子・高松市美術館アートアドバイザーが、多彩な観点からアートにまつわる話題を繰り広げるアートアドバイザー講座。このたびは、日本の伝統的建築研究の第一人者、矢ヶ崎善太郎さん（大阪電気通信大学教授）をお招きし、数寄屋造りから香川の近代建築まで、建築にまつわる多彩なお話を伺います。

建築

のお話 Talk about Architecture

数寄屋造りから
香川の近代建築まで

2025年
10月26日(日) 15:30～16:30

- 会場：高松市美術館エントランスホール
- 講師：矢ヶ崎善太郎（大阪電気通信大学教授） ●聞き手：原久子（高松市美術館アートアドバイザー）
- 主催：高松市美術館 ●定員：先着 50人（申込不要）／会場に直接お越しください。

*やむをえない事情により、講座内容、日程等が変更となる場合があります。
その場合は当館 HP 等でお知らせします。

聞き手略歴 原久子（はら ひさこ）

京都市生まれ。90年代よりアーティスト・イン・レジデンス、アートの調査研究、アートプロジェクトの企画・運営、雑誌・新聞等への執筆、編集、コンサルティングなどに携わる。大阪電気通信大学総合情報学部教授。高松市創造都市推進審議会委員。2023年度より当館アートアドバイザーを務める。

講師略歴 矢ヶ崎 善太郎（やがさき ぜんたろう）

建築史家、大阪電気通信大学教授、博士（学術、京都工芸繊維大学）。日本建築史、庭園史、伝統建築技術を専門とする建築史家。特に茶室や数寄屋建築の研究に精通し、古文書や発掘成果から失われた茶室の復元も手掛ける。長年にわたり、文化財建築の調査研究や保存活用計画に携わり、全国各地の歴史的建造物や伝統的な街並みの保全に貢献。主な編著書に『庭と建築の煎茶文化』、『水郷の数寄屋 臥龍山荘』など多数。

TAMAMATSU
高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

〒760-0027
高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711